



## 名古屋大学

年降水量が少ないシベリアでタイガが成立する理由  
を問う問題が的中

### 入試問題

#### 前期日程

#### 地理 問題 I 問8

#### 地理 問題 I

次の文章を読み、下の問1～13に答えなさい。

地球温暖化の影響によって、北極海の海水面積が年々減少している。北極海の海水面積を一年の中で比較した場合、海水面積が最も少なくなる時期は( A )月頃である。北極海の海水の形成や消失には北極海に流れ込む河川水も影響する。シベリアから北極海に流れ込むレナ川の河口は( B )状三角州になっているが、同じくシベリアから北極海に流れ込むエニセイ川とオビ川の河口は( C )になっている。

シベリアは、( D )山脈などの新期造山帯、サヤン山脈などの古期造山帯、西シベリア低地、北シベリア低地、中央シベリア高原などで構成される。中央シベリア高原のほぼ全域は安定陸塊である( E )に分類され、古い岩石に覆われている。シベリアの( F )半島周辺域には油田やガス田が存在している。北極海の海水が年々減少しているため、( F )半島で産出する天然ガスを液化天然ガス(LNG)にすることで、近い将来、LNGを輸送するための船舶が( G )運河を経由することなく、北極海から( H )海峡を通して日本に航行できることになる可能性がある。

永久凍土の分布は最終氷期の最寒冷期における氷床の分布にほぼ対応し、氷床に覆われていたシベリア西部の永久凍土層は薄く、氷床に覆われていなかったシベリア東部の永久凍土層は厚い。植生に目を向けた場合、寒冷で乾燥した( I )気候であるにも関わらず、シベリア東部にもタイガが成立している。

シベリアはロシアの領土である。ロシアは、( J )年にソ連の崩壊によって( K )の独立国に分かれたうちで最も人口が多く、面積も最大である。ロシアは、数多くの民族からなる多民族国家であり、民族自治をかかげる共和国や自治州、自治管区を含む連邦国家である。人口構成をみるとスラブ系のロシア民族が全体の約8割を占めるが、アジア系の民族が主要な人口を成している広大な共和国や自治管区もある。そこには、寒冷な気候に適応した生業を営む少数民族も暮らしている。

問8 下線③の理由を、次の[ ]内の語をすべて用いて述べなさい。用いた箇所には下線を引くこと。  
[永久凍土 土壌水 年降水量 乾燥]

### 河合塾

#### 大学受験科 基礎シリーズ

#### 地理 論述 第5講 2 設問1

#### 第5講

#### 2 世界の森林

世界の森林および森林破壊に関する以下の設問1～4に答えよ。

設問1 シベリアや北アメリカ大陸北部には針葉樹からなる大森林地帯が広がっている。このような森林地帯の多くは、ケッペンの気候区分では亜寒帯冬季少雨気候(Dw)に属しており、降水量は非常に少ない。この地域の降水量は、樹木のまばらなステップ気候(BS)と同程度である。シベリアや北アメリカ大陸北部では、少ない降水量にもかかわらず、なぜ森林が生育可能であるのか。気候条件と土壌水分条件の両面から合わせて100字程度で説明せよ。

設問2 シベリアの針葉樹林と東南アジアの熱帯雨林を比較すると、森林構成に関して対照的であるといえる。その違いを100字程度で述べよ。

設問3 第二次世界大戦後、東南アジアの熱帯雨林ではいちじるしく森林破壊が進んでいる。考えられる原因を3つ挙げよ。

設問4 シベリアの針葉樹林でも東南アジアの熱帯雨林でも、いったん森林を伐採するとなかなか森林が回復しない。この原因をそれぞれ100字程度で説明せよ。